

磨き続けてきた技術とものづくりへの情熱を礎に、金属加工の可能性に挑む。



本社社屋のリノベーション工事完成

**想像を超える創造を！
常に新しい技術を創造し、成長し続ける。**

創業60年を迎え、磨き続けてきた技術力・競争力をさらに高めるため、自社設計でのロボットによる自動加工や、加工時の工具長寿命化と折損の回避を実現する技術の開発など、常に新しいことに挑戦しています。輸送機械・産業用ロボット・油圧機器・航空機部品など様々な分野での部品加工を担っており、品質・納期・コストなど、お客様からの様々なご要望に徹底してお答えすることを信条としています。設備・ソフト面においても多様なニーズに柔軟に対応できる体制を整えています。

所有機械

- 同時5軸マシニングセンター
T1 (MAKINO) / DMU80eVo (DMG MORI)
DMU50 (DMG MORI)
 - 横型マシニングセンター
a61nx/a51 (MAKINO)
 - 立型マシニングセンター
NVX5080 (DMG MORI)
DA300 (MAKINO)
 - 3次元測定器
ACCULA 2 (東京精密)
 - 3次元CADシステム
CATIA (Dassault System)
- その他加工機・検査機多数。常温検査室完備。
JIS Q 9100 認証取得。

Topics

次世代のものづくりソリューションを自らの手で

2022年、新規事業部「SIセンター」を本社に開設。RPA・AI・Python・ラズベリーパイ・ロボット・デジタルツインなどを活用し、次世代のものづくりソリューションを自社で開発・運用。

将来的には企業へ提案するサービスの事業化を目指しています。

Message

次代に向かって「真摯なものづくり」

激動する新時代の中、強い情熱をもって挑戦し続け技術を磨き、ものづくりを通じて社会の豊かさに貢献することは人と企業の成長につながるかと信じています。これからも「真摯なものづくり」に努めてまいります。

代表取締役 阿倉和哉

